

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

リース資産・・・リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金・・・翌期に支給する賞与のうち、支給対象期間が当期に帰属する支給見込額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

該当するものはない。

② 重要性の乏しいリース取引については、賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

変更なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,706,706,287	810,019,600	523,224,365	1,993,501,522
普通預金	293,293,713	523,204,765	810,000,000	6,498,478
小計	2,000,000,000	1,333,224,365	1,333,224,365	2,000,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	99,933,839	13,900,418	1,258,312	112,575,945
周年事業積立金	36,022,405	359	0	36,022,764
小計	135,956,244	13,900,777	1,258,312	148,598,709
合計	2,135,956,244	1,347,125,142	1,334,482,677	2,148,598,709

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	1,993,501,522	(1,993,501,522)	(0)	-
普通預金	6,498,478	(6,498,478)	(0)	-
小計	2,000,000,000	(2,000,000,000)	(0)	-
特定資産				
退職給付引当資産	112,575,945	-	-	(112,575,945)
周年事業積立金	36,022,764	(0)	(36,022,764)	-
小計	148,598,709	(0)	(36,022,764)	(112,575,945)
合計	2,148,598,709	(2,000,000,000)	(36,022,764)	(112,575,945)

5. 担保に供している資産

該当するものはない。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当するものはない。

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	116,361,853	0	116,361,853
合計	116,361,853	0	116,361,853

8. 保証債務等の偶発債務

該当するものはない。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第153回利付国債	191,977,187	199,266,300	7,289,113
第159回利付国債	196,224,910	187,552,400	△ 8,672,510
28年度4回北海道公募公債	100,000,000	99,560,000	△ 440,000
千葉県第28回20年公募公債	100,000,000	85,540,000	△ 14,460,000
兵庫県第40回20年公募公債	100,000,000	86,740,000	△ 13,260,000
千葉県第30回20年公募公債	100,000,000	87,390,000	△ 12,610,000
埼玉県第8回15年公募公債	100,000,000	93,230,000	△ 6,770,000
令和5年度第1回三重県公募公債(グリーンボンド)	10,000,000	10,091,000	91,000
第248回共同発行市場公募地方債	200,000,000	202,980,000	2,980,000
第24回大阪府公募公債	300,000,000	292,844,100	△ 7,155,900
島根県令和5年度第1回公募公債	100,000,000	97,748,900	△ 2,251,100
神奈川県第260回公募公債	200,000,000	200,700,000	700,000
第147回利付国債	295,299,425	319,452,550	24,153,125
合計	1,993,501,522	1,963,095,250	△ 30,406,272

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替	17,572,494
合計	17,572,494

11. 重要な後発事象

該当する事項はない。